



コロナと人権

～こわいのは コロナよりも 差別の目～

(令和2年度人権啓発標語入賞作品)

人権推進課人権推進係 ☎ (63)8351

新型コロナウイルスの感染が拡大しています。ウイルスは、誰にでも感染する可能性があるからこそ、私たちはさまざまな不安に包まれやすくなっています。

その不安から、差別や偏見を生み出さないために、コロナに関する正しい知識を身に付けることが大切です。自分の言動や行動が差別や偏見につながっていないか「誰かのこと」ではなく「自分のこと」として考えてみてください。

●鹿沼市はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

ただいま、おかえりって言いあえるまちに
みんなで広げよう
シトラスリボンプロジェクト
IN とちぎ



わたしたちは
シトラスリボンIN とちぎ
に参加しています

感染された方々や、医療の最前線で
働かれている方々が差別されることの無い
やさしさにあふれる社会であることを願って！

●シトラスリボンプロジェクト

シトラスリボンプロジェクトは、新型コロナウイルスによる差別や誹謗中傷をなくそう、「ただいま」「おかえり」と言いあえるやさしいまちでありますように…と愛媛県から始まったプロジェクトです。本市も賛同し、さまざまな取り組みをしています。

リボンの3つの輪は「地域」「家庭」「職場(学校)」を表しています。

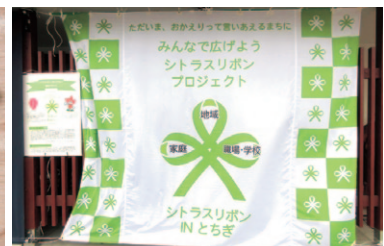
●鹿沼市の取り組み

- ・令和2年8月26日、市内ボランティアグループから1,200個のシトラスリボンの寄付を頂き、市職員および関連公社等職員がリボンを身に付け啓発活動を実施しました。
- ・令和3年5月16日～31日、「シトラスリボンプロジェクトIN とちぎ」主催のシトラスリボンフラッグリレーに参加、鹿沼ステージとしてロゴマークの入った旗を掲示し啓発活動を実施。旗はその後日光市へ引き継ぎました。

本市では、シトラスリボンの取り組みのほか、「コロナと人権」に関わる取り組みとして、広報車での巡回啓発、市公式YouTubeチャンネル「鹿沼チャンネル」や、まちの駅 新・鹿沼宿での、市長のメッセージ動画の公開なども行っています。



▲シトラスリボン



▲まちの駅・新 鹿沼宿に掲示されたフラッグ

8月は人権推進市民運動強調月間です。

●鹿沼市の活動

人権パネル展の実施

- ・ 図書館:8月2日(月)～19日(休)
- ・ 隣保館:8月20日(金)～27日(金)

人権啓発標語の募集

- ・ 9月1日(休)まで。
- ・ 入賞者には記念品贈呈
(詳細は本紙23ページをご覧ください。)